

旭川市報道依頼

各報道機関 様

発表日	平成29年11月29日
発信課	経済観光部 観光課
担当者	島
連絡先	電話：0166-25-7168
	FAX：0166-26-8585
	E-mail：kankou@city.asahikawa.hokkaido.jp

分類	イベント・行事 募集 契約・入札 会議・説明会 その他 (該当する分類を囲むこと。)
日程	平成29年12月1日 ~ 平成30年2月28日
発表項目 (行事名)	観光庁の「スノーリゾート地域の活性化推進会議」における モデル事業の採択について
概要 (趣旨・日時・ 場所・内容等を 記入すること。)	<p>この度、観光庁の「スノーリゾート地域の活性化推進会議」に係るモデル事業の公募に対し、一般社団法人大雪カムイミンタラDMOが応募したところ、採択（全国で2件のみ採択）されましたのでお知らせします。</p> <p>【モデル事業について】 事業名：スキーインバウンド裾野拡大事業 実施主体：一般社団法人 大雪カムイミンタラDMO 実施期間：平成29年12月1日～平成30年2月28日まで 事業概要：スキー人口のすそ野拡大を図るため、今後増加が見込まれるアジア圏からのスキー観光客をターゲットに、本圏域に訪れる海外ファミリー層向けの初心者向けスキーレッスンを充実させるための環境の構築や、圏域内を手ぶらで楽しめる仕組みづくりを行い、『都市型スノーリゾート』の新たな滞在コンテンツとして地域の魅力を向上させる。</p> <p>※ 観光庁のHPで公募結果について掲載されております。</p> <p>※ 観光庁は、10月6日に「スノーリゾート地域の活性化推進会議」を設置し、スノーリゾート地域の活性化に向けた今後の具体的な取組みを検討しており、スノーリゾートへの誘客や経営に係る課題に対する取組みを官民が連携して推進するアクションプランの策定を行なうこととしています。その取組みの一環として、「日本人のスノースポーツ人口の拡大」「海外からスノーリゾートへの来訪増加」に向けたモデル事業を実施し、事業成果の検証、全国への展開を行なうこととしています。 当該事業終了後は、「スノーリゾート地域の活性化推進会議」において、成果報告を行い、全国のスノーリゾート地域の活性化に向けた取組みとなるよう、国等により当該事業の成果を公表予定となっています。</p>
添付資料	有 「スキーインバウンド裾野拡大事業」・ 無
報道（取材）に当たってのお願い	
備考	

団体概要

団体名：一般社団法人 大雪カムイミンタラDMO

構成主体：旭川市、鷹栖町、東神楽町、比布町、愛別町、上川町、東川町、（一社）旭川観光コンベンション協会、鷹栖町観光協会、

東神楽町観光協会、当麻町観光協会、比布町観光協会、愛別町観光協会、（一社）層雲峡観光協会、（一社）ひがしかわ観光協会

対象地域：北海道旭川市、鷹栖町、東神楽町、当麻町、比布町、愛別町、上川町、東川町

事業概要

<取組内容>

スキー人口の裾野拡大を図るため、今後増加が見込まれるアジアを中心としたスキー観光客をターゲットに、本圏域に訪れる海外ファミリー層への初心者向けスキーレッスンを充実させるための環境の構築や、圏域内を手ぶらで楽しめる仕組みづくり等を行い、『都市型スノーリゾート』の新たな滞在コンテンツとして地域の魅力を向上させる。

(1) 地域の受け入れ体制強化

日本人インストラクターを対象とした「外国人受入サービス向上セミナー」の開催、留学生を対象とした養成講習の受講などによる初心者スキーレッスン及びスノーアクティビティ限定のアシスタントを育成する。

(2) モニターツアーの実施

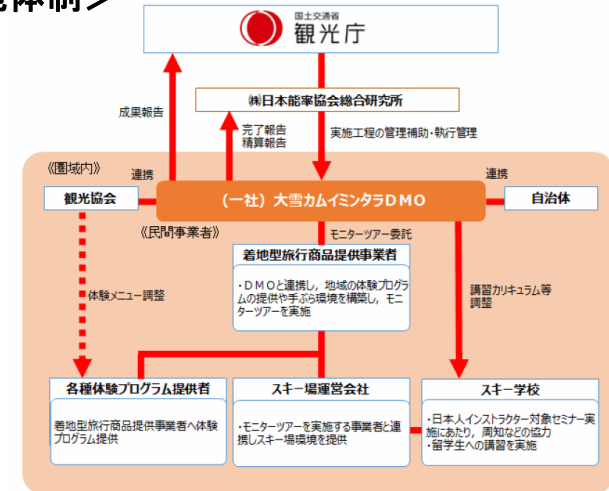
育成した留学生のアシスタント兼通訳としての活用、手ぶらスキーの環境構築等をパッケージ化したモニターツアーを実施し、アンケート等による効果検証を行う。



<KPI>

- ・海外スキー客対応セミナー参加人数 50名
- ・海外スキー客対応への意識向上度 3.70(5段階評価)
- ・モニターツアー参加者満足度 5.00(7段階評価)

<実施体制>



<スケジュール>

